

鹿児島県奄美大島における1960年チリ地震津波波高の再検討

Reexamination of the 1960 Chilean tsunami heights at the Amami Oshima Islands, Kagoshima Prefecture

*井村 隆介¹

*Ryusuke Imura¹

1. 鹿児島大学 大学院理工学研究科

1. Graduate School of Science and Engineering, Kagoshima University

住民への聞き取り調査によって、奄美大島における1960年チリ地震津波波高を明らかにした。奄美大島では情報の得られたすべての地域で1m以上の津波があったことがわかった。奄美大島本島の南西部や西部の沿岸においても奄美大島本島北部地域同様に3m-4mの津波があったこと、奄美大島南部の加計呂麻島俵で最大波高を記録していたこと、が新たに明らかになった。

キーワード：奄美大島、1960年チリ地震津波、聞き取り調査

Keywords: Amami Oshima, 1960 Chilean tsunami, interview survey

